



羽合小学校 学校通信

平成27年10月13日 NO.41

人のためになること

先日の全校朝会で、2人の日本人のノーベル賞受賞について話をしました。

受賞者のお一人は医学・生理学賞の大村智（おおむら さとし）さん、もう一人は物理学賞の梶田隆章（かじた たかあき）さんです。ニュースや新聞などでたくさん報道されましたからご存じの方も多いことと思いますが、大村さんは感染症の特効薬を発見し、毎年2億人の人を失明から救った方です。また、梶田さんはニュートリノといわれる素粒子に質量があることを証明し、宇宙の起こりの解明に大きな足跡を残した方です。

お二人はそれぞれ様々なエピソードをお持ちですが、そのひとつに大村さんのお母さんの話がありました。大村さんは小さいときからお母さんに「人のためになることをしなさい」と言われて育ったそうです。それがノーベル賞受賞の入り口だったのかもしれない。

「ひとのためになること」とはどういうことでしょうか。一人ひとりが学習で発言をしたり聞いたり、教え合ったり確かめたりする活動はみんなの学習を進めることになります。学習への積極的参加は人のためにもなり、自分のためにもなります。委員会活動も係活動もそうじなどの当番活動も分担しながら協力し合うことでみんなのための仕事を行います。活動の中で工夫したり考えたり、働きかけたり責任を持ったりすることで活動は人のためにもなり自分のためにもなります。このように人のために頑張ることは自分のためになる、自分のために頑張ることはみんなのためになるのです。人のために頑張ることは損だというような風潮もありますが、それは自分の伸びしろを縮めることに他なりません。「ひとのためになることをしなさい」という言葉は、こどもたちの視野を開き、大きく成長させる言葉なのだと思います。

こどもたちにかけてやりたい言葉です。

【第24回MOA美術館倉吉児童作品展 受賞おめでとうございます！】

倉吉市教育長賞 1年 川本 慧 「ぼくのそだてたやさい」

金 賞 1年 牧田つくし 「ジンベイザメといっしょにおよぎたいな」

作品は11月7日（土）13：00～11月8日（日）15：00の間、倉吉未来中心アトリウムに展示されます。ぜひ、ご覧下さい。受賞おめでとうございます。

【東伯郡小学校PTA連合会スポーツ交流会への参加について】

ご案内していますとおり11月1日（日）14：00～16：30にスポーツ交流会が計画されています。すでに参加申し込みの期限は過ぎていますが、PTA会員の皆さんにはぜひ参加または応援においていただいて交流会を盛り上げていただければうれしいです。よろしければアロハノートなどに記入いただいて担任に連絡をお願いします。よろしくお願いいたします。

羽合小学校 寺谷英則